

- 信濃川水系犀川(長野県)では、8月13日～15日に、奈川渡ダム等3ダム(利水)で利水運用と事前放流により合計 約2,460万 m^3 の容量を確保して洪水を貯留し、下流の熊倉地点(長野県安曇野市)において、洪水流量を約3割減らす効果があったものと推定。
- 事前放流による洪水流量の低減により、ダム直下の犀川急流部で発生した堤防欠損被害の侵食を抑制。その結果、甚大な堤防欠損につながらず、短期間に復旧(発生より約4日で完了)することができたところ。

※現時点での速報値であり精査の結果変わる可能性あり

信濃川水系上流部利水ダムの効果 8月13日～15日

